

特集

地域づくりのなかでの “妊娠～出産～育児”の一貫ケア 地域包括ケアシステムから日本版ネウボラへ

【インタビュー】福島富士子氏
助産師にとっての地域づくり参画 ネウボラへのかかわり 編集室

【インタビュー】東内京一氏
和光市版ネウボラは地域包括ケアシステムから始まった
行政によるしくみづくり みついひろみ

市民として取り組んだ“一貫ケア”のある地域づくり

待鳥美光

少子化対策に専門職はいかに取り組むか

吉田穂波

特別記事

第11回 ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会(ICM APRC)
へ行こう！

主催者からのあいさつ／プログラムの聴きどころ／ICM APRC とは

Current Focus

母乳バンク推進の取り組み 水野克己

連載

いのちをつなぐひとたち④ 鈴ノ木ユウさん

ワールドニュース 助産のトピックス⑥ 高橋ゴールドマン浩美

スクリーンのなかの助産師 出産シーンあれこれ⑥ 渡辺俊雄

未来の助産師を育てています わたしたちの教育現場⑥

佐久大学別科助産専攻

やっぱり知りたい少子化のはなし⑦ 河合 蘭

いのちのささやき⑤ 宮崎雅子

バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信⑬ 富田江里子

りれー随筆⑥ 岩崎八千代

●開業助産所、自宅、病院……場所は異なりますが、行なわれる助産ケアの本質は変わらないと思っています。環境や体制は大きく異なりますが、助産師が「この妊婦さんに満足のいくお産をしてもらいたい」という一念から起こすさまざまな行動は、それぞれの場所でいちばん適切な助産ケアとなって提供されるのではないかと、特集原稿を読んだ身として感じます。(竹内)

●3月末に品川で行なわれた日本助産学会に行ってきました。参加者は延べ1100人を超えたとのこと。多くの助産師さんにお会いでき光栄でした。7月20日(月)～22日(水)には、横浜でICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会(ICM APRC)が開催されます。次号では開催に先立ち、ICM APRCの詳細やおすすめのプログラムをお伝えします。お楽しみに！(清水)

助産雑誌 第69巻 第5号
2015年5月25日発行 毎月1回発行

発行：株式会社医学書院
代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2015, Printed in Japan

■1部定価

本体1,400円＋税

■2015 年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版	14,880円＋税
冊子＋電子版／個人	17,880円＋税
冊子＋電子版／共有	20,160円＋税
電子版／個人	14,880円＋税
電子版／共有	17,160円＋税
冊子版／学生割引	12,000円＋税
冊子＋電子版／学生割引	15,000円＋税
電子版／学生割引	12,000円＋税

■編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485
✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp
担当 竹内／清水／伊藤
🌐 http://twitter.com/josanzasshi
📘 http://facebook.com/josanzasshi

■販売部販売課

☎ 03-3817-5659

■医学書院ホームページ

http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JOCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。